

ほりぞえ健の議員活動4年間の自己評価 (2015年～2018年)

政策項目	議員としての取組	成果等	自己評価
子育て支援策の充実強化 	【議会質問等】 ・不育症への支援強化について。 ・高校における特別支援学級設置について。 ・県立養護学校の環境整備について。 ・センター方式の中学校給食実施自治体の視察を実施。 【広報活動等】 「問われる保育施策」などの記事を5回掲載。	・「保育所待機児童数」ゼロへ。 ・認可外の保育サービスに対する支援策の強化。 ・小児医療費の助成対象の拡大（所得制限撤廃を含む）。 ・奨学金制度の実質的拡充。 ・障害児放課後支援の充実強化。 ・中学校完全給食の開始(2017年12月～)。	取組  成果 
誰もが安心して暮らせる地域づくり 	【議会質問等】 ・障害者差別解消法について。 ・障害者への合理的配慮について。 ・高校における特別支援学級設置について。※再掲 ・県立養護学校の環境整備について。※再掲 ・避難行動要支援者への対応について。 ・「ともに生きる社会かながわ憲章」への取組について。 ・ネットカフェ難民への対応について。 ・市営住宅へのエレベーター設置について。 【広報活動等】 「さらに充実が必要な障害者施策」などの記事を2回掲載。	・地域包括ケアの推進。 ・障害児者への支援策強化。 ・障害者への合理的配慮の推進。 ・特別養護老人ホームの入所手続きの一元化。 ・障害児放課後支援の充実強化。※再掲	取組  成果 
地震・災害対策の強化 	【議会質問等】 ・地域の防災倉庫の強化について。 ・避難所運営会議への支援策強化について。 ・避難行動要支援者への対応について。※再掲 ・私道の下水道補修支援制度の創設について。 ・熊本地震被災地の視察を実施。 【常任委員会等】 総務委員会 【広報活動等】 「極めて人口が密集している川崎市」などの記事を2回掲載。	・区別防災訓練の実施。 ・防災備蓄倉庫の強化。 ・避難所運営会議への支援策の強化。 ・避難行動要支援者への対応を整備。 ・私道の下水道補修支援制度の創設。 ・災害被災地に対する継続的な支援の実施。 	取組  成果 
再生可能エネルギー利用の推進	【議会質問等】 ・太陽光発電モデル事業について。 【常任委員会等】 環境委員会 【広報活動等】 「長期にわたる放射能汚染」などの記事を2回掲載。	・地球温暖化対策推進基本計画の策定。 ・原発事故による放射能汚染の計測を継続的に実施。	取組  成果 
地域社会の強化 	【議会質問等】 ・地域組織への支援策強化について。 ・私道への支援策強化について。 ・町内会自治会への加入促進について。 ・地域の防災倉庫の強化について。※再掲 ・避難所運営会議への支援策強化について。※再掲 【広報活動等】 「人口増と高齢化が同時進行」などの記事を2回掲載。	・町内会・自治会へのアンケート調査の実施。 ・町内会・自治会への支援策の強化。 ・町内会・自治会への加入促進の強化。 ・地域レベル、区域レベル、市域レベルの三階層による「新たなしくみ」の検討。	取組  成果 
身近な交通環境の整備 	【議会質問等】 ・UDタクシーの導入支援について。 ・津田山駅のバリアフリー化について。 ・大山街道踏切の整備について。 ・バイク駐車場整備について。 【常任委員会等】 まちづくり委員会 【広報活動等】 「道路の南北間格差」などの記事を2回掲載。	・溝口駅南口駅前広場の整備。 ・津田山駅のバリアフリー化。 ・南武線大山街道踏切の立体交差化に着手。 ・コミュニティ交通への支援策の強化。 ・バイク駐輪場に関する実態調査の実施。 ・川崎市自転車利用基本方針の策定。 ・自転車通行環境の整備。 	取組  成果 
多彩さを大切にするまちづくり	【議会質問等】 ・LGBT等への支援策について。 ・人種差別に対する対応について。 ・ガイドラインの運用について。 ・人種差別を許さない条例制定について。 【広報活動等】 「増加する外国人市民」などの記事を3回掲載。	・「あらゆる差別の撤廃に向けたまちづくりの推進に関する決議」を全会一致で決議。 ・ヘイトスピーチを許さないガイドラインの策定。 ・あらゆる差別を許さず、人種差別に対する実効性のある条例の検討。	取組  成果 
区役所を中心としたまちづくり 	【議会質問等】 ・総合区制度について。 ・行政区ごとの投資状況について。 ・地方分権施策の推進について。 ・区単位の常任委員会について。 【広報活動等】 「政策課題は地域ごとに異なる」などの記事を11回掲載。	・行政区を単位とした常任委員会の設置については、継続検討課題に。 ・区民会議のあり方を見直し、新たな仕組みづくりの検討がスタート。	取組  成果 